から 乾っとシート® 取扱説明書

①ロールベール準備

●保管するロールベールの水分は**30%以下が目安**です。（**2回以上反転処理**することが望ましいです。）

●ロールベールの大きさは小さい方が、梱包圧は低い方が乾きやすいです。

②パレット設置➡ロールベール積み

●ロールベールの底面を地面に接面させず、空気と触れるよう、**パレットを設置します。**パレット及びロールベールはできるだけ**水はけの良いところに設置してください。**湿田など水の溜まりやすい場所での保管は避けてください。

●設置するパレットは、水に強い樹脂製パレットがおすすめです。また、空気に触れやすいよう**パレット天面は隙間の大きいものが乾燥しやすいです。**

●パレットの上にロールベールを置きます。

※パレットの上にビニールシート等の通気しないものを敷くと乾きにくくなります。

※パレットよりロールベールの方が大きい場合は、ロールベールをパレットの上に置く前に、シートとパレットを結ぶための PPロープ等をパレットに結んでおくと作業がしやすくなります。

●パレットの並べ方、ロールベールの積み方の例は３ページの図のとおりです。**（両側から陽が当たるよう、長辺を南北方向に設置してください。）**

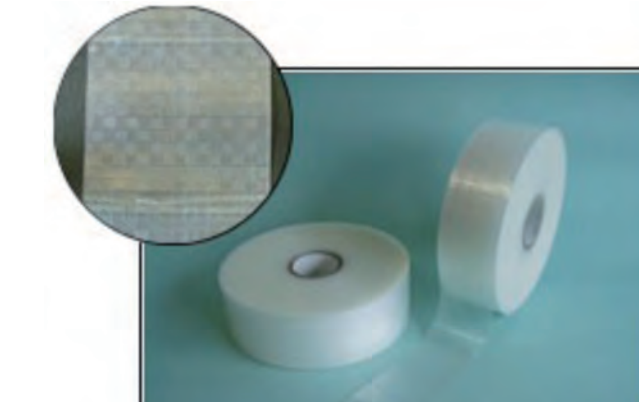
※パレットの設置とロールベール積みは同時並行で行った方が効率的に作業できる場合もあります。

●**ロールベールの最上段は、雨や雪が溜まらないようにするとともに、カラス等の鳥が停まりにくくするため、横置きで「馬の背」を作ってください。**
水溜りが生じるとその部分は透湿性が低下します。

※防鳥対策として、必要に応じてテグスを張るなどの対策を講じてください。乾っとシートは鳥のクチバシで穴をあけられますと雨水が侵入し、ロールベールにカビ・腐りが生じる場合があります。

●写真のようにロールベールを4段に積む場合は、最上段までロールベールを乗せられるアームの機械が必要です。

③シート掛け → シートの固定



- **乾っとシートのロゴの入っている面(シルバーの格子模様の面)が見えるように(表側に)被覆してください。**
  ※写真は表側の面です。

- シートを展開する際は、長辺方向、短辺方向を記載しておりますので参考にしてください。

- 高所でのシート掛け作業は安全面にご留意ください。また、風の強い日には危ないのでシート掛け作業は行わないでください。

- **ハトメを強く引っ張るとシートが破れる恐れがあります**のでご留意ください。ハトメはシートを掛ける際に、あくまでパレットとの仮止めに使用してください。

- シートの裾が足りない場合、積雪する地域の場合は、雪によりロールベールが湿る恐れがありますので、板やパレット等でロールベールが露出しないように覆ってください。また、**風の強い地域の場合は、シート内に強風が入ることで、シートが破れる恐れがあります**のでご留意ください。

- シートが余る場合は、雨水が溜まらないようにするため、棒や竹材等を利用し余ったシートを内側に巻き付けて棒の両端をロープでパレットに固定してください。

- 専用バンド**「スーパー・スレない君」でタテ・ヨコを固定してください。PPロープ等の細いロープを使うと、擦れることによりシートが損傷する恐れがあります。**

- **強風の恐れがあるときは、あらかじめ「スーパー・スレない君」をしっかり締め直してください。また、ロールベールの乾燥が進むと、ロールベールが収縮するため、定期的に締め直してください。**

- 「スーパー・スレない君」の両端はパレットに結び付けてください。パレットに結び付ける部分は、絞ってひも状にしてください。
  ※スーパー・スレない君の使い方については、取扱説明書をご参照ください。

- シートに緩みが生じないように被覆・固定してください。**緩みがあると、雨水等の水溜りが生じて透湿性が低下したり、暴風等で風を孕み破損する恐れがあります。**

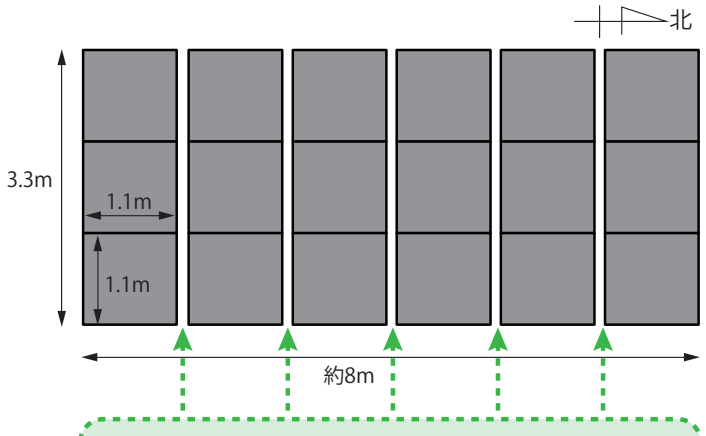
- **シートからロールベールを取り出す際は、風を孕まないよう注意してください。**(できるだけ風の弱い日に作業することが望ましいです。)

- 防風対策としてネットを使う場合は、ネットとシートが擦れて損傷する恐れがありますのでご留意ください。
  ※ロールベールの水分によっては、シートの内面に結露が生じる場合もあります。

パレットの並べ方、ロールベールの積み方の例 パレットのサイズが1.1m×1.1mの場合

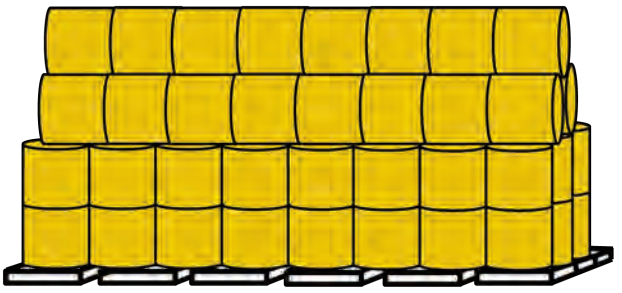
例1 シートの種類：Aタイプ（9.5m×16m）ロールベールの大きさ：直径1m×高さ1m

パレットの並べ方



長辺方向は、20cmほどの隙間（例1、例2は20cm、例3は30cm程度）を作ってパレットを並べることで、パレット数が節約できます。この場合、ロールベール底面の端が、パレットの隙間に落ちると不安定になりますので気を付けてください。

ロールベールの積み方

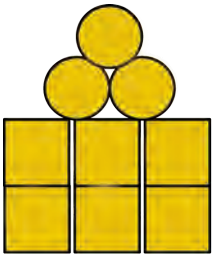


パレット：18枚　ロールベール：72個

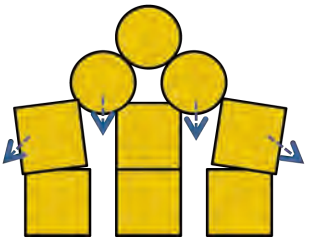
横から見たロールベールの積み方

ロールベールの山が不安定にならないよう、ロールベールとロールベールの間にはできるだけ隙間ができないようにしてください。（例2、例3も同様です。）

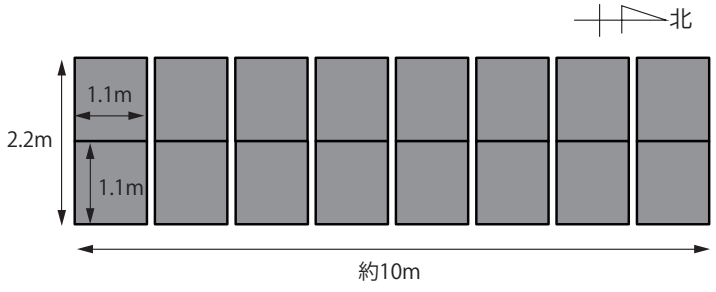
【良い例】

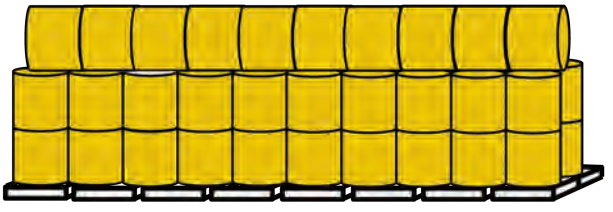


【悪い例】



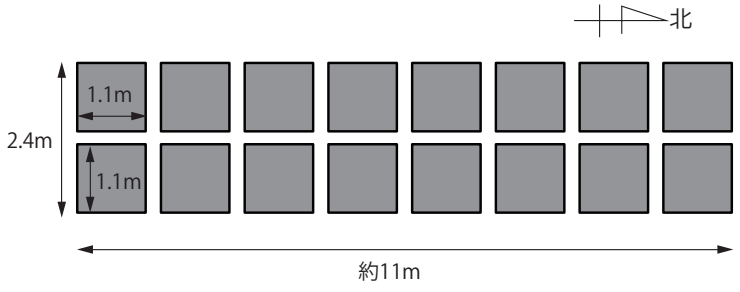
例2 シートの種類：Bタイプ（7m×16m）ロールベールの大きさ：直径1m×高さ1m

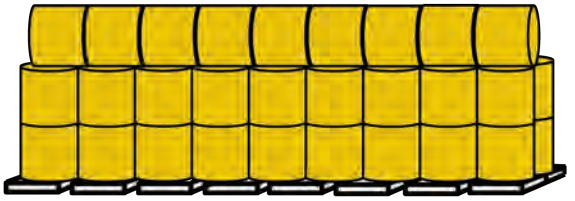




パレット：16枚　ロールベール：50個

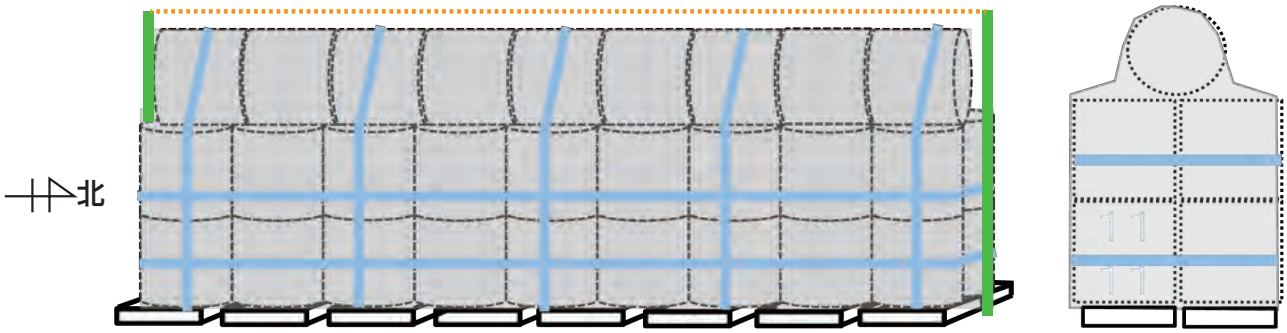
例3 シートの種類：Cタイプ（9m×18m）ロールベールの大きさ：直径1.2m×高さ1.2m





パレット：16枚　ロールベール：45個

シートの固定の例



乾っとシート　スーパー・スレない君　パレット

テグス　テグス設置のためのポール等

※スーパー・スレない君は、タテはロールベール２個につき１箇所程度の間隔で、ヨコは２～３段程度で風を孕まないよう、シートをしっかり固定してください。特に風の強い場所で保管する場合は、シート内に強風が入らないよう、低い位置も固定してください。

注意事項をよく読んでからご使用ください。

安全上のご注意

注意

- 取り出しや持ち運ぶ時には腰痛にご注意ください。
- 可燃物ですので、火のそばに置かないでください。
- 風の強い日にはシート掛け作業は行わないでください。
- 高所でのシート掛け作業は足下に十分ご注意ください。
- シートを掛ける際、突起物にあたると、破れる恐れがあります。
- 目的用途以外に使用しないでください。
- 保管は屋内で直射日光が当たらないようにしてください。
- 廃棄の際は「廃棄物処理法」に基づき、適切に廃棄処理してください。

三菱樹脂株式会社

新規事業推進部

詳細についてはお問い合わせ下さい。

▶お問い合わせ先

〒100-8252 東京都千代田区丸の内1-1-1パレスビル
tel.03-6748-7271　fax.03-3286-1345

mail：MPI-HO-DRYKARAT@cc.mpi.co.jp
http://www.drykarat.jp/